ネットワークシステム遠隔監視・運用支援サービス（ADAMS）

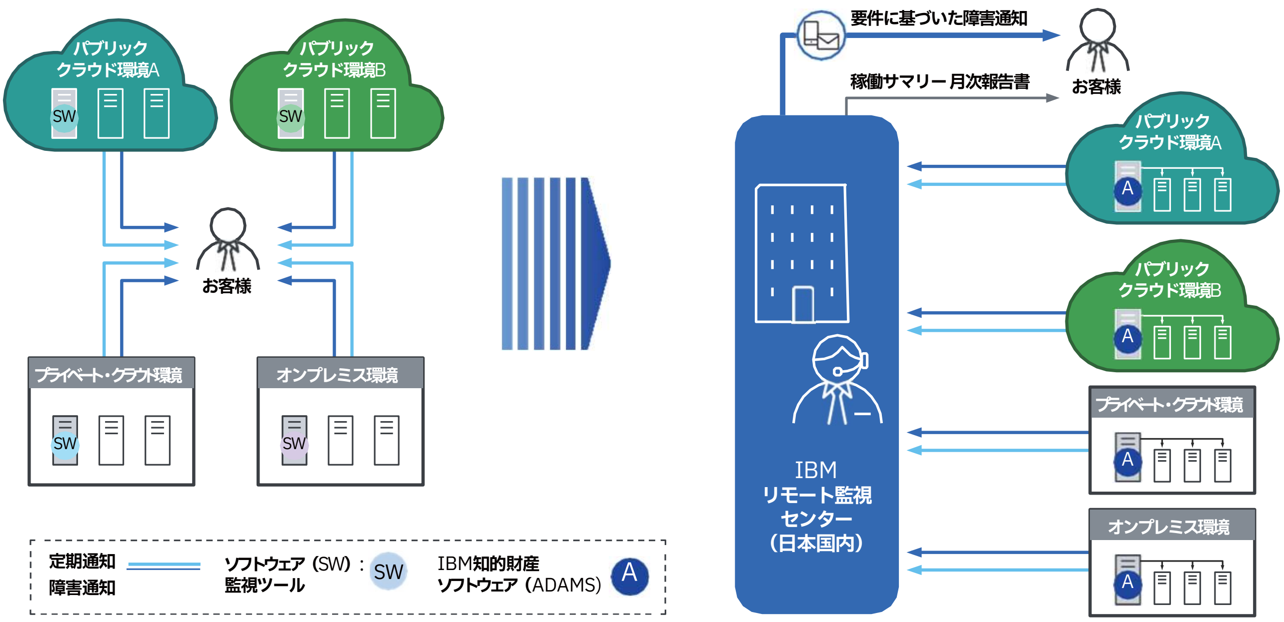
システム運用に安心を提供する有人監視サービスを低コストで実現

IT サービス人材不足が見込まれる中、監視要員の確保にお困りではありませんか。サポートするシステムも、サポートしなければならない時間も増えたのに、それを支える人員がいない。クラウドも使い始めたけれど、その監視まで手が回らない。そんなお悩みを抱えた方にお勧めしたいのが「、ネットワーク遠隔監視・運用支援サービス（ADAMS：ADministration And Monitoring Service）」です。ADAMS では、IBM リモート監視センターがお客様に代わって24 時間365日の遠隔監視を行います。お客様のクラウド環境、オンプレミス環境にあるサーバー、ストレージ、ネットワーク機器を包括的に監視し、異常発生時にはお客様に電話やメールで確実にご連絡します。

ADAMS でお客様のシステム環境を幅広く包括的に監視

ADAMSは、マルチクラウド環境やマルチプラットフォームに対応し、お客様に代わってシステムの監視を行います。監視対象に障害が発生するとIBMリモート監視センターが検知し、監視オペレーターがお客様に確実にご連絡します。また契約内容に基づいて、遠隔での復旧支援やIBM 保守担当員の手配も実施します。

従来の監視体制イメージ　　　　**ADAMSによる監視体制のイメージ**



サービス内容

- 24時間365日の監視： IBM リモート監視センターが、お客様の監視要件に合わせ、24時間365日の有人監視を行います。
- 異常発生時の通報： 予め取り決めた手順に従い、電話やメールで確実にご連絡します。
- 初期導入の実施： お客様のご要望に基づき、監視項目を設定します。
- 月次レポートの提出： 障害メッセージを報告書にして月次に提出します。リソース監視をご利用の場合は使用率グラフもご提供します。
- 監視設定の変更： お客様からご連絡いただいた内容をもとに、IBMリモート監視センターが監視設定を変更します。

サービス提供方法

- IBM 知的財産ソフトウェア（ADAMS）を組み込んだ監視サーバーをお客様システム環境の各拠点に設置し、監視を行います。監視サーバーが対象機器の監視状況をIBM リモート監視センターに送信します。なお、対象機器への監視エージェント導入の有無は選択いただきます。
- IBM i にはエージェントを導入して監視を行います。IBM i のみ監視する場合は監視サーバーを設置せずに、対象機器に導入したエージェントが取得した監視状況をIBM リモート監視センターに送信させることも可能です。
- お客様システム環境とIBM リモート監視センターをつなぐネットワークは、インターネット/ IP-VPN から選択いただきます。

ADAMS が提供する3つメリット

24時間365日の有人対応

IBMリモート監視センターは有人で運用しており、メールだけでなく電話での対応も可能です。通報条件も細かく設定できるので、お客様の要件に即したきめ細かな監視を実現します。

マルチクラウド環境、マルチプラットフォームの一元監視

パブリック・クラウド環境(IBM Cloud/Amazon Web Services/Microsoft Azure)、プライベート・クラウド環境、オンプレミス環境を組み合わせた監視も可能です。またサーバーやネットワーク機器のメーカーは問いません。
お客様のシステムを総合的に監視し、監視運用の効率化、コストダウンを実現します。

監視ソフトウェア込みの SaaS 型サービス

IBMの知的財産である監視ソフトウェアを含むマネージド・サービスで、監視ソフトウェアの購入や大規模な構築をせずに監視を開始できます。監視対象や監視内容は月単位で変が可能で、サーバー1台からでも監視ができます。

ADAMS二つのサービス・メニュー

ADAMSには、死活監視やSNMPトラップ監視を中心とした「ADAMSLite」と、サーバーの監視やアプリケーションの監視までトータルにサポートする「ADAMS2000」の 2つのサービス・メニューがあります。

監視対象	監視項目	ADAMSLite	ADAMS2000
サーバー HW (シャーシ、HMC、マネージメントポート等含む)	死活監視	○	○
	SNMP TRAP 受信	○	○
OS (AIX/Windows/Linux/Unix/Hyper-V/VMware ESXi)	死活監視	○	○
	プロセス・リソース監視		○
OS (IBMi)	死活監視	○	○
	定期監視 /IPL 監視	○	○
	ディスクエラーログ監視	○	○
	メッセージ監視		○
外部機器 (ディスク装置、テープ装置、SAN スイッチ等)	死活監視	○	○
	SNMP TRAP 受信	○	○
ネットワーク機器 (スイッチ、ルーター、ファイアウォール、負荷分散装置等)	死活監視	○	○
	SNMP TRAP 受信	○	○
	MIB 収集	○	○
その他（オプション・サービス）	遠隔運用支援		○
	アプリケーション・ログ監視		○
	アプリケーションからの通報		○
	設備機器監視	○	○
	温度（室温）監視	○	○
初期料金（税別）		84,000 円～	118,000 円～
月額料金（税別）		49,000 円～	83,000 円～

※料金は 2024年 6月現在の金額となります。
※料金は 監視項目と監視対象機器および台数により変動します。

© Copyright IBM Corporation 2024
日本アイ・ビー・エム株式会社 〒105-5531 東京都港区虎ノ門二丁目6番1号 虎ノ門ヒルズ ステーションタワー
2024年6月
IBM、IBM のロゴ、IBM Security、X-Forceは、米国およびその他の国々におけるIBMの商標です。その他の製品およびサービス名は、IBMまたはその他の会社の商標である場合があります。IBM商標の最新リストは、ibm.com/jp-ja/trademarkでご確認いただけます。
本書は最初の発行日時点における最新情報を記載しており、IBMにより予告なしに変更される場合があります。IBMが事業を展開している国であっても、特定の製品を利用できない場合があります。
IBM製品およびプログラムを使って他社製品またはプログラムの動作を評価したり、検証する場合は、お客様の責任で行ってください。本書の情報は「現状のまま」で提供されるものとし、明示または暗示を問わず、商品性、特定目的への適合性、および非侵害の保証または条件を含むいかなる保証もしないものとします。IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。